

宮城学院女子大学
MIYAGI GAKUIN Women's University

ミヤガク新報

発行/宮城学院女子大学 協力/河北新報社



ご意見・ご感想は、上記QRコードから河北新報社「学び応援チーム」まで。

今号の紙面から

- ① サークル活動再開の兆し
- ② STOP! 感染者への誹謗中傷
- ③ 私のENJOY HOME・阿部未来さん
- ④ Enjoy Home with book
～ from 小さな図書館プロジェクト～
- ⑤ OGTーク・板庭沙友里さん
- ⑥ 感染症の時代～19世紀の日本とコロナ③

サークル活動再開の兆し

オンライン説明会で新入生勧誘活動が活発化

サークル活動など課外活動の再開が発表されたのに合わせ、学友会に所属する各サークルがオンライン上で自らのサークルの活動内容について紹介する「オンラインサークル交流会」が行われ、新入生に熱いラブコールを贈りました。

例年の新入生勧誘活動が中止されました。今年も新入生は、入学式当日のチラシ配布やオリエンテーション期間中のサークル発表など全て対面型で行われ、勧誘活動が行われなかった。



オンラインで説明するよさこい部の加藤夏海さん(教育学科児童教育専攻2年)

「このサークル交流会が、新入生にとって大学での大切な居場所を作るチャンスにして欲しいです。ミヤガクで素敵なキャンパスライフを送りましょう。学友会執行委

員会もメンバー大募集です。」とあたたかいメッセージを贈りながら、学友会執行部の勧誘にも余念がありません。MGLACに所属する各自主催プロジェクト団体でもオンライン説明会

が実施されました。参加者が一度に20名以上集まる団体や少人数でも会話が弾む団体など、勧誘活動は好調です。

7月14日現在、20団体以上の説明会が開催され、のべ200名以上の学生が参加しました。

最大の特長は、徹底した個人レッスンにあります。少人数制であるからこそ個人レッスンの時間を十分に確保することができ、学生一人一人に寄り添ったことを目的とした授業を中心にカリキュラムを編成しているのが音楽科のこだわりでもあります。

音楽科にとって授業が全て遠隔授業で行わなければならない状況は困難を極めます。もともと実技指導の授業が中心であり、細かい指使いや発声など対面式以外の方法で授業を行うことはあり得ず、遠隔授業は成立しないと思っていた方も多くはあります。

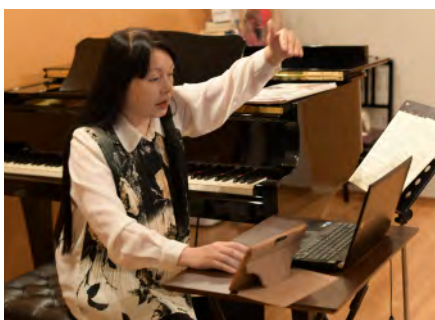
体でもオンライン説明会が開催されるなど課外活動の再開に向けて着々と準備が進められています。オンライン化が進んだことで、各学生団体にとっても平常時からサークルのミーティングをオンラインで行うという選択肢が増えたと言えます。コロナ禍の混乱は、キャンパスライフに革新をもたらすかもしれません。



最大の特長は、徹底した個人レッスンにあります。少人数制であるからこそ個人レッスンの時間を十分に確保することができ、学生一人一人に寄り添ったことを目的とした授業を中心にカリキュラムを編成しているのが音楽科のこだわりでもあります。

音楽科にとつて授業が全て遠隔授業で行わなければならない状況は困難を極めます。もともと実技指導の授業が中心であり、細かい指使いや発声など対面式以外の方法で授業を行うことはあり得ず、遠隔授業は成立しないと思っていた方も多くはあります。

「レッスンを止めるな!」音楽科の遠隔授業



演奏動画を見ながらレッスンを行う井坂先生(声楽)

コロナ禍では、大きな声で歌うことや集まって演奏を行うことは感染リスクを高める原因の一つとされています。しかし、どんな状況であっても音楽科の学生と教員は音楽と真摯に向き合っています。音楽科の皆さんによる心に響く演奏を聴ける日が待ち遠しいです。

レッスンも多くあります。教員たちが返信するアドバイス動画の中には字幕を入れるなど工夫がされているほか、学生たちも動画を確認しながら演奏するためにモニターやカメラの角度を調整するなど、まさに二人三脚でレッスンを進めています。



成人してから新しいことを始めようとすると、自分にはもう遅いのではないかとためらってしまうことがあるのではないのでしょうか。実際、私はそうでした。しかし、ステイホーム中に、「や

私の ENJOY HOME

vol.4

まだ遅くない!

現代ビジネス学科3年 阿部 未来さん

りた」と思ったことは全て、どれだけ些細なことでも、たとえ進路に関係なくとも、無理だろうと思うことでも、何もかもに取り組んでみました。その結果、今更「チャレンジしてみること」の大切さに気づいたのです。

もし、やりたいと思ったことを今日始めたら、1年後には必ず1周年を迎えることができます。しかし、先延ばしにして諦められ

PickUp! NEWS 河北新報



宮城県は7日、新型コロナウイルス感染者に対する誹謗(ひぼう)中傷、臆測に基づく会員制交流サイト(SNS)での情報拡散をやめるよう、ホームページ(HP)上に文書を公開し、呼び掛けた。県内で6月中旬に再び患者が増え、始めてから、嫌がらせも目立つようになってきたという。県内の保健所には「感染者への批判や臆測による感染者の個人情報(SNS)で拡散されている」との相談が複数寄せられた。県は検査受診のちゅうちよ、疫学調査への協力拒否にもつながりかねないと懸念する。

県疾病・感染症対策室の担当者は「感染拡大の恐れがある場合は速やかに情報を公表している」と強調した上で、「誰もが感染する可能性がある。冷静に行動してほしい」と話す。(7月8日付 河北新報朝刊)

STOP! 感染者への誹謗中傷

宮城県がHPで呼び掛け

河北春秋

河北新報朝刊一面コラム

マイケル・J・フォックスさんが自動車を改造したタイムマシンに乗って時空を超える映画「バック・トゥ・フューチャー」の最後に、「TO BE CONTINUED...」(続く)とテロップが出る。ビデオソフト化の際に冗談のつもりで入れたところ問い合わせが殺到し、結局、続編が2本製作された▼新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言が全面解除されても、感染はやはり「TO BE CONTINUED...」だった。東京都内の新規感染者が、2日連続で100人を超えた▼「感染拡大要警戒の段階にある」と小池百合子都知事。政府は、直ちに再び緊急事態宣言を発出する状況ではないとしているが、連日の急増ぶりを見ると、第2波はすぐそこに来ているのではないかと身構えてしまう▼もつとも、感染拡大前の日常が戻りつつある中で、このまま収束はしないと大方の人は内心思っていたのではないかと。もし、たがが緩んでいたら、3密の回避をはじめ、「新たな生活様式」を改めて徹底するしかない▼「バック・トゥ・フューチャー」の「PART 2」の最後には「TO BE CONTINUED...」(結末へ)と出た。新型コロナウイルスも収束という結末へ一日も早く向かってほしいのだが。(2020.7.4)

おうちごはん応援レシピ



たっぷりきのこの和風パスタ

- 材料(2人分)
スパゲッティ: 200g、しめじ: 100g、舞茸: 50g、エリンギ: 50g、えのき茸: 50g、ベーコン: 40g、小ネギ: 1本、にんにくチューブ: 小さじ1、オリーブオイル: 大さじ2、バター: 12g、濃口醤油: 大さじ2、ゆで汁: 大さじ2
● つくりかた
① きのこの石づきは切り落とし、えのき茸は1/2の長さで切っておく。しめじ、舞茸、エリンギは食べやすい大きさにさく。ベーコンは5mm幅に切る。小ネギは小口切りにする。② スパゲッティは塩を加えた熱湯で表示時間通りにゆで、ザルにあげて水気をきる。ゆで汁は少しとっておく。③ フライパンにオリーブ油、にんにく、ベーコンを入れて弱火にかけ、にんにくの香りが出たら、きのこ類を加えて中火で炒める。④ きのこに火が通ったら、ゆであがったスパゲッティ、ゆで汁、バター、醤油、小ネギを加え、よく炒め合わせる。
提供: 地域子ども学研究センター



～ from 小さな図書館プロジェクト ～
今号のおすすめ 「マイ・ブローケン・マリコ」

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、皆さんどのお過ごしでしょうか。
第3回は「マイ・ブローケン・マリコ」を紹介します。
OLであるシイノは、大親友であるマリコが自殺したことを職務中に知ります。
何もしてあげられなかった償いに、中学から高校までDVを行ってきたマリコの父親から遺骨を奪います。その遺骨とともに短い逃避行へ向かうというお話です。
主人公とその親友という2人の女性の過去の交流を片方の死後という形でありながら鮮やかに描いています。どのように大切な人の突然の死を乗り越えるのかが見所です。
「生きていく強さ」「心の弱さ」とは何か、深く考えさせられる1冊です。
日本文学科2年 塗 颯月さん



大切な存在

漫画研究部 担当B



火難の跡を残す銅製の定礎箱 (写真:宮城学院資料室)

1945年7月10日未明、仙台市民約千人が犠牲となる仙台空襲があり、ました。仙台市戦災復興記念館では毎年この時期に合わせて企画展を開催しており、昨年は人間文化学科・大平聡教授とともに学芸員課程履修学生4名が展示に携わりました。本学が展示したのは、当時東三番丁にキャンパスがあった前身・宮城高等女学校の定礎箱と定礎格納品です。



書、讃美歌、学校文書、教文書などが収められていました。また、当時の仙台市内のキリスト教系の学校文書も保存されており、大正時代に閉校となったキリスト教系の裁縫学校「私立女子自助館」の学則も含まれてい

これらの史料を写真パネルにし、一番町にある「クラックス仙台」にて8月12日より展示会を予定しています。ご興味のある方はぜひお越しください。



戦前の東三番丁キャンパス第一校舎 (写真:宮城学院資料室)

大平教授が代表を務める「仙台空襲を記録する有志一同」は今夏、仙台空襲の爆撃中心点であったことを後世に伝えるため、クリスロード商店街と東三番丁の交差点にプレートを設置することになり、本学院も費用の一



プレートを見つめる方々

部を援助しました。プレート除幕式には寄付者のほかに、当時空襲を体験した方や戦災の痕跡を調査している方も参加され、大平教授は「このままでは空襲の事実が風化しかねない。過去の歴史を知り、今の平和を踏み固めてほしい」と若い世代へメッセージを送りました。



後悔のない人生を歩むために

東武トップツアーズ株式会社秋田支店 桜庭 沙友里さん (現代ビジネス学科2019年度卒)



在学中、一度きりの人生を楽しむためにも挑戦することを大事にしていました。学部の執行委員、ゼミ、サークル、記者活動など、今まで出来なかったことに挑戦し、その経験を積み重ねていく楽しさに夢中になっていました。

特にゼミでは商品開発や観光パンフレット作成、コンテスト発表など自分達が考えたことが形になる達成感忘れられません。大切な友人と取り組めたことも素敵な思い出です。

現在は、ずっと目標にしていた旅行業界で働いています。コロナウィルスの影響で夢だった添乗業務はまだ行えていませんが、修学旅行を行う学校への営業や打ち合わせなどを行って行っています。限りあるチャンスの中、夢に向かって挑戦できていることが幸せです。

宮学生の皆さん、大学生活は楽しいですか？ 私は楽しすぎてあつという間に卒業してしまいました…。時間は無限ではありません！ 限りある時間の中で、何をしたいのか、何をすべきなのかを考えているなことに挑戦してみてください。応援しています！

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト 2020

東日本大震災被災地における地域産業の復興や地域振興にむけた取組・アイデアを募集しています
被災地の地域産業に貢献されている方、関心を持っている方のご応募をお待ちしています

応募期限 **8月17日(月) 17時**

詳細はこちら

応募・受賞の目標に役立つ様々な特典を準備中です!

- 1 応募者全員 ビジネスプラン強化に関する特別セミナーにご招待
- 2 1次審査通過者向け ビジネスプランのブラッシュアップ相談
- 3 受賞者向け 副賞(賞金)、活動支援、広報等のビジネス支援 etc...

協賛・協力団体

＜昨年度協賛団体＞

- 株式会社3TB
- 丸紅株式会社
- 株式会社仙台銀行
- 東日本旅客鉄道株式会社
- アリオスター株式会社
- 一般社団法人日本企業経営者協会
- 一般社団法人東北経済連合会

＜昨年度協力団体＞

- 東洋フーズ株式会社
- 株式会社KDDI総合研究所
- 株式会社LIXIL
- 野村ホールディングス株式会社
- 大和証券グループ
- 株式会社ゆうちょ銀行
- 株式会社日本総合研究所

＜昨年度協賛団体＞

- ポルビロ・パブリック・ビジネス開発協議会
- 仙台市
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部

あなたの熱い思いを教えてください!

部門

- ◇ ビジネス部門
- ◇ 一般アイデア部門
- ◇ 学生アイデア部門

詳しくはこちら→ QRコードをタップしてWebサイトへ

感染症の時代

19世紀の日本と「コレラ」の戦いの最前線

人間文化学科 准教授 高橋陽一

「病院つぶれる、警察やける、巡查コレラで死ぬばよい。」コレラ流行の現場では、こうした過激な言葉が発せられました。感染拡大が急激だったこともあり、コレラ対策は政府・行政主導の強権的な側面を持っていました。警察は、時に職権をふりかざした強圧的な態度で消毒や隔離に臨み、人々に恐怖感を与えました。一方の避病院に対しては、「実態は患者の収容施設にすぎず、自然治癒する少数をのぞいては死を待つところ」「治療とは名ばかりで、実は患者を殺して肝を取り、海外へ売り渡すらしい」といった風聞が立ちました。地域住民の代表として期待された衛生委員は、知識の乏しさから任務を果たせる人が多くありませんでした。コレラの流行にともない、住民が避病院の設置に反対し、警察や医師を襲うなどする「コレラ騒動」が各地で発生しています。

しかし、流行の最前線でコレラと戦ったのは、紛れもなく警察や避病院スタッフでした。巡查は感染が発覚すれば現場に駆けつけ、患者が他者と接触しないよう注意を払い、死体や排泄物の処理にもあたりました。当然ながら感染リスクは高く、実際に罹患した巡查もいました。また、宮城県が定めた「虎列刺病予防手続」には、避病院の病室は院内感染防止のため重症・軽症・快復期の患者に分けること、すべての病院勤務者は患者とその近親・見舞いの者に対して傲慢な対応をしてはならないこと、患者が危篤の場合、死亡した場合

はすぐに家族に連絡し、なるべく入棺前に遺体と対面させること、などが明記されています。感染拡大を防ぎつつ、患者と親族の気持ちに最大限配慮するように定められていたのです。

コレラ流行のパニックのなか、時として高圧的な対応をとらなければならなかった警察や医療スタッフが住民から嫌われてしまふのはやむを得ないことだったかもしれせん。しかし、感染のリスクを負いながら地域を守るべく命がけでコレラに立ち向かった人々がいたことを忘れてはならないでしょう。

コレラの流行は日本列島に大きな傷跡を残しましたが、それと引き換えに日本人の公衆衛生意識を向上させ、衛生制度やインフラの整備が進む転機にもなりました。コレラが「衛生の母」といわれる所以です。新型コロナウイルスに列島が揺れた2020年は、どのような歴史として後世に語り継がれるのでしょうか。(終)



大学の近く、水の森にある叢(くさむら)塚
※水の森には、明治15年のコレラによる死者の火葬場がありました。叢塚は死者の供養塔です(一般教育部の栗原健先生より情報提供いただきました)。
<参考文献>
竹原万雄『明治時代の感染症クライシス コレラから地域を守る人々』(蕃山房、2015年)
※大学図書館にあります。



聖書の言葉より

「畏れ」は「恐れ」ではない

宗教センター長
一般教育部 准教授
栗原健

今回は、スクール・モットー「神を畏(おそれ、隣人を愛する)」の前半、「神を畏れ」について考えてみます。

この言葉を、「神を恐れる、怖がる」とだと誤ってしまふ人が多いですが、それは間違いです。この場合は、「畏敬の念を持つ」「畏れかしこむ」の「畏れ」ですね。「神を尊ぶ」という意味です。

これを聞いて、「うーん、キリスト教徒の人はそれでいいかも知れないけど、信徒でない私にとって、『神を尊ぶ』ってなに?」と思う人もいます。

聖書は、全ての人は神によって大切な存在として創られたと主張します。ということは、全ての人の人生には意味があるのです。意味がない存在であれば、初めから神は創らなかつたはずですね。

このことを心にとめ、自分の人生・他の人の人生にも意味があり、それぞれ役割があることを信じて、共に生きる社会を造ること。これが「神を尊ぶこと」です。「どうせ私なんて」と思って人生を投げけることは、絶対にしてはなりません。こう腹をくくると、新しいものが見えて来ます。

- Message Board -

Omochabako
子どもの人形劇&遊び部
児童館や保育園に行くと人形劇や手遊びなどの公演を行っています!
子どもが好きな方や将来子どもに関わる仕事に就きたいと思ってる方大歓迎です!
たくさんのお部お待ちしております(****)
お問い合わせ・入部希望は
練習場所: 和室 おもちゃのへや 宮城学院
練習時間: 空きコマ
で検索!

ダンス同好会
通常は 毎週火、木18時~学内で活動しています!
踊ることが好きな人、踊ってみたい人、大歓迎!
Twitter @mg_dance
Instagram meudance18
DMお待ちしております

Spot a You
スベツバ鍋&日人
スベツバ選手をリポートしたい
ぜひ一緒に活動しましょう!
↓ ↓
check!